

## マツバウンラン (松葉海蘭)

名前の意味：ウンランの仲間で、葉が細くて松葉まつばのようだから。うんは海の意味、海のそばに生えていて花がランらんににているのでウンランと名付けられた。

分類：双子葉類、ゴマノハグサ科、ウンラン属  
(ゴマノハグサ科の栽培植物さいばいしょくぶつ：キンギョソウ)

好きな場所：日当たりのよい道ばた

分布：本州、四国

原産地：北アメリカ

特徴：細長い葉、小さな紫むらさき色のキンギョソウのような花。

種子の運ばれかた：そのまま下に落ちる

花弁の数：合弁ごうべん、5裂れつ

花の時期：5－6月

食べ方：食べられない

見分け方：身近にに似た種類はない

見つけやすさ ★★★★★

見分けやすさ ★★

総合難易度そうごうなんいど ★★★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)